



魚津に
いるから
こそ
できる
ことが
ある



UO! 015-5. Sakura spot

魚津の美しい春は もうすぐそこ

市内には桜の名所が数多くあります。今回は知られざる桜の名所やおなじみの場所まで、魚津の花見スポットをマップで紹介。また、写真の数々は、表紙を飾っている黒崎宇伸さんが撮影した作品です（MAP画像を除く）。すべての作品に「あるもの」が…。撮影地を訪れる際には、撮影マナーにご留意ください。

▶ 黒崎さんによる撮影ポイント！

（左）夜中の2時頃、みらパーク（魚津総合公園）で撮影。花がたくさんついている枝を見つけ、その花が額縁になる構図で観覧車を撮影しました。桜を強調するため桜にピントをあわせますが、たれ下がっている枝は風があるとぶれてしまうので、風がないタイミングを待ちました。

（中央）みらパークでこの時期だけ灯されるぼんぼりのあかりで照らされた桜を撮影。少しずつ日が落ちる薄暮の時間帯は、日中では見られない暗がりの桜を楽しめます。空の明るさとぼんぼりのあかりが桜を染めるちょうどいいタイミングを待ちました。右下の作品は、コロナ禍による自粛明けの年、久しぶりのお花見を満喫する人々を撮影した1枚。（右）下椿にある神社で朝7時頃に撮影。咲き乱れる桜の参道、狛犬が見つめる先には観覧車が見えます。朝が早いので背後からの木漏れ日が差し込んでいます。撮影する時間帯によって光の差し込み方が違うのもおもしろいです。





フォトアーティスト・銭湯店主

黒崎 宇伸さん

takanobu kurosaki (表紙)

フォトアーティスト、そして魚津の銭湯「平成松の湯」店主である黒崎さん。大手光学機械メーカーを経て、スキューバダイビングインストラクターとなり、その後、実家の銭湯を経営するため魚津にUターン。2023年には世界的な写真コンテストである、英国グリニッジ天文台が主催する世界最大級の天文写真コンテストに入賞し、海外でも高く評価されています。現在撮影しているのは、ほとんどが魚津の写真。特にミラージュランドにある大観覧車を様々な場所、角度、時間で、何年もかけて撮影を続けてきたとのこと。「子どもの頃、家族で訪れた神戸市の観覧車を見たときの衝撃が自分の中に存在し続けているのだと思います。観覧車と日本家屋、海や雪の積もった山などを一緒に写真におさめるのもおもしろいし、ここにしかない風景です。魚津の魅力を表現するにはいい素材だと考えて撮っています」。魚津を象徴する大観覧車も黒崎さんの手にかかると違ったものに見えてきます。「写真は見てくれる人がいて初めて意味があります。この魚津で暮らすからこそ撮ることができる写真がある。目の前にあるものを撮っていきたいです」。今回は、黒崎さんがこれまで撮影した魚津市内の桜の写真をお届けします。

●Web/SNS

<https://www.facebook.com/TakanobuKurosaki>
<https://twitter.com/TakaKurosaki>
https://www.instagram.com/takanobu_kurosaki/

魚津初!ワイナリーがついにOPEN。



2023年10月、天神山の麓にKANATA WINERYがオープンしました。KANATA (かなた) の名前には、「はるかかなたまで、届いてほしい。」魚津の魅力が、もっと知られてほしい。魚津のワインと郷土料理が織りなす食文化がはるか遠くまで広がり、世界中から愛される存在になりたい。「はるかかなたまで、届いてほしい。」魚津が誇る天然記念物「魚津埋没林」のように、千年、二千年と続くワイナリーでありたい。という二つの思いが込められているそうです。昨年10月1日のオープニングイベントを皮切りに、「埋没林とワインの夜」、「魚津わいん塾」などのイベントを開催し、ワイン好き達を魅了しています。10月1日にリリースされたファーストヴィンテージの2022年産ワイン8銘柄はすべて完売。2024年3月には新しい2023ヴィンテージワインが販売開始予定です。今から楽しみですね。

●お問い合わせ

KANATA WINERY TEL 0765-55-2027



うまい!

魚津のベニズワイガニと究極のおにぎり

2024年2月2日、東京都で開催された「おにぎりサミット」に魚津市が参加しました。おにぎりサミットは、一般社団法人おにぎり協会などによる「おにぎりを通じたまちづくり推進協議会」によって運営されています。会員はおにぎりの具材などを中心に地域の特産品のPRや、他自治体と連携する意思のある市町村です。今回、魚津市が「究極のおにぎり」メニューの具材に選んだのは「ベニズワイガニ」です。このカニの漁法である「カニ籠(かご)漁」は魚津発祥。また、水圧の高い深海域に生息するため殻が柔らかく、身離れがよく肉厚があり、甲羅の中のミノも美味しいのが特徴です。会場では「カニの味噌汁」「カニと長芋の酢の物」が試食され大変好評だったとのこと。今後の展開に目が離せません。



●お問い合わせ

魚津市農林水産課
TEL 0765-23-1033



みんな元気になるトイレ

災害派遣型トイレトレーラーを導入!

災害時に深刻化するトイレ問題解決のため、魚津市は「みんな元気になるトイレトレーラー」をこの春、導入することとなりました。昨年12月からふるさと納税型クラウドファンディングを始め、1月には目標金額600万円を大きく上回り、最終的には11,765千円のご寄付をいただきました。このトイレトレーラーは、3個室に洋式便座を配置し、1室を多目的室として「おむつ替え台」「ベビーキープ」も配置。給水タンクやソーラーパネルも装備してあります。通常は仮設トイレとしてイベント等での利用や企業・団体等への貸出しを想定しています。市では災害派遣トイレネットワークにも参加し、いざという時には全国の仲間が駆けつけ支援し合う、助け合いの仕組みに加盟します。ご支援いただきました皆様、ありがとうございました。



←運転席側



助手席側→

●お問い合わせ

魚津市総務課防災危機管理室
TEL 0765-23-1078

令和6年能登半島地震による被害へのお見舞い

このたびは石川県能登地方を震源とする大規模な地震により犠牲となられた方々に、謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災されました皆様に心からお見舞い申し上げます。

「ふるさと魚津を応援してほしい」という思いを込めて。STAR! UOZU PROJECT PAPER「UO!」を発行しています!

お問い合わせ: 魚津市情報広報課広報広聴係 TEL0765-23-1015